

「別記」

調査結果

会社コード	該当会社	調整内容
KK	興和株式会社 小林薬学工業株式会社	小林薬学工業は既製品を含め、今後「KYK」、「KI」に変更する。
S	サンノーバ株式会社 三和生薬株式会社 塩野義製薬株式会社	サンノーバは錠剤のみに使用している。 三和生薬は漢方エキス製剤の細粒剤のみに使用し、分包の包装材料(アルミヒートシール)に表示している。 塩野義製薬は昭和35年より1品目のみに使用している。(*1)
T	大正製薬株式会社 大洋薬品工業株式会社	大正製薬のロゴは太字の ^{***} T、大洋薬品は細字で横線が長い ^{***} Tを使用している。 数字(**)の表示位置が上と下で異なる。 (*1)

*1は平成11年度版会社コード一覧表に収載

2010年10月1日現在

調整結果

会社コード	該当会社	調整内容
T	アストラゼネカ株式会社	既に海外で製造販売されている製品であり、国内のみ変更することができないためやむを得ず当該会社コードを使用。但し、「T60」「T90」(白抜きTに60, 90)としてのみ使用。また、大正製薬及びテバ薬品から既に「T」が登録されているため、両社の了承を得ている。

2014年9月2日現在

NC	小太郎漢方製薬株式会社 日本ケミファ株式会社	小太郎漢方製薬は、「NC」に数字を加えたものとしてNC(5, 15, 113, 127, 135)に限定して使用する。 日本ケミファは、「NC」あるいは、「NC」に英文字を加えたもの及び「NC」に数字を加えたものとして、NC(1, 3)に限定して使用する。
----	---------------------------	---

2023年12月14日更新

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大蔵製薬株式会社	・アルファベットの「K」と誤認されないよう注意して使用すること(錠剤へ打刻または印字した場合、中外製薬株式会社が既に登録しているアルファベットの「K」と識別できない恐れがある。)

2005年6月6日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大杉製薬株式会社	・当該会社コードは、大杉製薬株式会社との業務提携の下、了解を得て、高砂薬業株式会社、ジェーピーエス製薬株式会社、常盤薬品工業株式会社、三和生薬株式会社及び丸石製薬株式会社によって、自らの製造販売承認品目に使用されている。

2006年4月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大正製薬株式会社	・大正製薬は「チアトンカプセル5mg」の一般用製剤1品目のみに導入先であるアボットジャパンの会社コードを共通コードとして使用している。

2006年12月22日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	日医工ファーマ株式会社	・当該会社コードは、元々、日医工業株式会社で登録されており、日医工ファーマ株式会社の製造販売品目のうち、販売が日医工株式会社となる品目についてのみ「n」の会社コードを使用する。

2010年4月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ファイザー株式会社	・アルファベットの「W」と誤認されないように注意すること。(アルファベット1文字の登録は原則認めていない。)なお、上記承認条件は、当該会社コードの以前の登録会社であるワイス社にて、2005年8月10日に登録となった際の条件と同じである。

2010年6月11日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
N S	日新製薬株式会社 第一三共エスファ株式会社	第一三共エスファ株式会社の「NS」については、日新製薬株式会社より、承継したキアルマック錠(現:エパルレスタット錠50mg「DSEP」)にのみ「NS36」に限定して使用する。なお、今後新たな英数字は増やさず、また、日新製薬株式会社は、今後「NS36」を使用しない。

2010年10月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
SANKYO	第一三共株式会社 第一三共エスファ株式会社	第一三共エスファ株式会社の「SANKYO」については、第一三共株式会社より、承継した3品目にのみSANKYO(271、275、276)に限定して使用する。なお、今後新たな英数字は増やさず、また、第一三共株式会社は、今後SANKYO(271、275、276)を使用しない。

2010年10月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
T	中外製薬株式会社	・海外製造の錠剤のため、国内のみ変更することができないためやむを得ず当該会社コードを使用。 但し、「T25」「T100」「T150」のみ使用し、フォントは、左記会社コード欄に記載されたものに限定し、使用。また、大正製薬及び大洋薬品から既に「T」が登録されているため、両社の了承を得ている。

2011年7月6日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
FTY	田辺三菱製薬株式会社 ノバルティスファーマ株式会社	・ノバルティスファーマ株式会社と田辺三菱製薬株式会社は共同開発会社であり、使用に際しては、合意がなされている。

2011年7月6日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
HN	本草製薬株式会社	HN HN ・ 201、 202、 HN203のみ使用。なお、数字はHNの上、又は下に付す場合もある。当該会社コード「HN」は点対称のため180° 転回すると「NH」となるため、上下が明らかとなるよう限定された。

2011年10月4日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
OG	大塚製薬株式会社 株式会社大塚製薬工場	・大塚製薬株式会社及び株式会社大塚製薬工場は、グループ会社であることから、共通の当該会社コードを使用する。

2012年2月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Otsuka	大塚製薬株式会社 株式会社大塚製薬工場	・大塚製薬株式会社及び株式会社大塚製薬工場は、グループ会社であることから、共通の当該会社コードを使用する。

2012年2月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A1	サンド株式会社 ニプロファーマ株式会社	当該会社コードは、共同開発品に限定し使用する。本剤はサンド株式会社の親会社である Sandoz International GmBH が製造し、世界的に供給されており、日本のみコードを変更することができない。会社コード「A」を登録申請している秋山錠剤株式会社様より、「A1」を使用することについての下承を得ている。本剤はニプロファーマ株式会社との共同開発品の製品のため両社で当該会社コードを使用する。

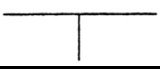
2012年2月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
NZ	ゼリア新薬工業株式会社	・当該会社コード「NZ」は点対称のため180° 転回すると「ZN」となるため、天地が明らかとなるよう次の数字に限定し付す。「NZ1」、「NZ2」及び「NZ4」

2012年2月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	テバ製薬株式会社	・合併により創設されたデバ製薬株式会社が、当該合併により承継した旧 大洋薬品工業株式会社の会社コードを、当該承継品目についてのみ使用する。
		
T A		
TAIYO		
T M		
		
		

2012年8月3日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
L	株式会社そーせい	当該会社コードは、アルファベット1文字ではあるが、通常のフォントではなく、また株式会社そーせいの1品目にのみでの使用で、当該品目は、既に海外で製造販売されている製品であり、国内のみ変更することができないためやむを得ず当該会社コードを使用。また当該会社コードは既にライオン株式会社が登録済みである会社コードに酷似しているため、当該製品のみに限定して使用することでライオン株式会社の了解を得ている。

2013年4月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	シオノケミカル株式会社	当該識別コードは、シオノケミカル(株)社のアムロジピン錠「フソー」における含量違いの3製剤に限定し「S1」、「S2」、「S3」として使用。 また当該識別コードは、サンノーバ株式会社、塩野義製薬株式会社、三和生薬株式会社から既に登録されているため、シオノケミカル(株)社は、今回の使用に際し、これら会社の了解を得ている。

2013年6月21日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヤンセン ファーマ株式会社 日本たばこ産業株式会社	当該会社コードは、導入先であるGilead Sciences Inc.の世界共通コードであり、当該輸入先から輸入する品目についてのみ用いられる。

2013年8月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	トーアエイヨー株式会社 三全製薬株式会社	「TE」は、親会社であるトーアエイヨー株式会社の会社コードであるが、子会社である三全製薬株式会社は、トーアエイヨー株式会社が、発売元となる製品について、当該会社コードを使用する。

2014年4月3日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヤンセンファーマ株式会社	既に「大正製薬株式会社」及び「テバ製薬株式会社」から申請・登録されている会社コードであるが、対象となる製品は海外製造の錠剤のため、国内のみ変更することができないためやむを得ず当該会社コードを「T207」(刻印)に限定し使用。

2014年4月3日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	日医工サノフィ株式会社	当該会社コードは、日医工株式会社及び日医工ファーマ株式会社（現、日医工株式会社）の既登録コードであるが、既登録会社の了解を得て日医工サノフィ株式会社の製造販売品目のうち、販売が日医工株式会社となる品目にのみ使用。

2014年4月22日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	日東メディック株式会社	当該会社コード「NI」は点対称のため180°回転すると「IN」なるため、天地が区別できる数字である「2, 3, 4, 5または7」を含む2桁もしくは3桁の数字を併記する。

2014年8月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ギリアド・サイエンシズ株式会社	当該会社コードは、Gilead Sciences Inc.の世界共通コードであり、日本のみ変更することはできないため、当該会社コードを使用。また、既に「GSI」を登録しているヤンセンファーマ株式会社及び日本たばこ産業株式会社からも了承を得ている。

2014年9月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	フェリング・ファーマ株式会社	「I」の識別性については、海外製造所で製造され世界共通コードのため日本向けのみのフォント変更は困難なためやむを得ず当該会社コードを使用。

2014年9月9日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アストラゼネカ株式会社	「TI」（白抜き）については、海外製造所で製造される世界共通コードであり、「I」の識別性の観点からのフォント変更含め、日本のみ変更することは困難であることを考慮し、当該コード使用を認めることとする。

2014年11月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
ZIT	株式会社ケミックス	「I」の識別性について、対象となる製品は全て海外で製造しており(刻印済)、日本向けのフォント変更は困難であることから、やむを得ず当該コード使用を認める。

2014年11月20日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
SP	ユーシービージャパン株式会社	「SP」は三宝製薬株式会社の登録会社コードであるが、ユーシービージャパン株式会社が三宝製薬より当該コードの使用許諾を得ていること、並びに、当該コード使用の製品が海外で製造販売され、国内のみ変更することができないことを考慮し、該当製品に限定し、当該会社コードを使用することとする。

2015年3月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
OP	アストラゼネカ株式会社	当該会社コード「OP」は点対称となり180° 転回すると「dO」となるため、天地が明らかとなるよう「OP」の右側に「100」もしくは「150」の数字を付す。また、「O」の“ゼロ”との識別性については、対象となる製品が海外製造され、日本向けにフォント変更することが困難であることを踏まえ、該当錠剤に限定のうえ当該コード使用を認める。

2015年4月10日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A	エーザイ株式会社	当該会社コードは、アルファベット1文字ではあるが、既に海外で製造販売されている製品に用いられており、当該製品において国内のみ会社コードを変更することができないためやむを得ず使用するものであり、またサンド株式会社およびニプロファーマ株式会社から既に「A1」が登録されているため、両社の了解を取得のうえ当該製品「A10」若しくは「A20」に限定して使用することとする。

2015年5月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
GX	アスペンジャパン株式会社	アスペンジャパン株式会社は、グラクソ・スミスクライン株式会社から承継した「イムラン錠50mg」にのみ (GX CH1) に限定して使用する。また、グラクソ・スミスクライン株式会社は今後、(GX CH1)を使用しない。
GX		アスペンジャパン株式会社は、グラクソ・スミスクライン株式会社から承継した「アルケラン錠2mg」にのみ (GX EH3) に限定して使用する。また、グラクソ・スミスクライン株式会社は今後、(GX EH3)を使用しない。
GLAXO		アスペンジャパン株式会社は、グラクソ・スミスクライン株式会社から承継した「トランデート錠50mg、100mg」にのみ (GLAXO T50、GLAXO T100) に限定して使用する。また、グラクソ・スミスクライン株式会社は今後、(GLAXO T50、GLAXO T100)を使用しない。

2015年6月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
EK	クラシエ株式会社 株式会社ウチダ和漢薬	株式会社ウチダ和漢薬の「EK」については、クラシエ株式会社に販売委託する「ウチダの八味丸M」にのみ (EK-700) 限定して使用する。また、クラシエ株式会社は今後、同社製品に (EK-700)を使用しない。 * 2023.11.2会社名変更 (クラシエ製薬株式会社→クラシエ株式会社)

2015年7月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
S	塩野義製薬株式会社	当該会社コードは、「S(白抜き)」を登録するサンノーバ株式会社から了承を得て、「アシテダニ舌下錠100単位／300単位」2製品に限定して使用する。

2015年8月26日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A5	大塚製薬株式会社	当該コード「A5(白抜き)」を使用する製品は、海外製造されている製品であり、日本のみ変更することは困難であるため、当該製品に限定して使用することとする。また、既に「A」を登録しているエーザイ株式会社、及び「A1」を登録しているサンド株式会社、ニプロファーマ株式会社からも了承を得て使用するものである。

2015年8月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TG	ヤンセンファーマ株式会社	当該コード「TG(白抜き)」を使用する製品は、海外製造されている製品であり、日本のみ変更することは困難であるため、やむを得ず「TG 800(白抜き)」に限定して使用する。また、既に「TG」を登録している田辺三菱製薬株式会社からも了承を得て使用するものである。

2015年9月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Z	日本イーライリリー株式会社	当該コード「Z(1文字)」を使用する製品は、海外製造されている製品であり、日本のみ変更することは困難であるため、当該製品(ジプレキサザイデイス錠2.5mg)に限定して使用することとする。 また、既に「Z」を登録している日本臓器株式会社、アストラゼネカ株式会社からも了承を得て使用するものである。

2015年12月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
田	アステラス製薬株式会社 トーアエイヨー株式会社	トーアエイヨー株式会社は、アステラス製薬株式会社から承継した「シベノール錠50mg」にのみ識別コード(f302)を限定して使用する。 また、アステラス製薬株式会社は今後、(f302)を使用しない。

2016年3月8日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
M	マイラン製薬株式会社 ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社 ファイザー株式会社	当該会社コードは、マイラン製薬株式会社の既登録コードであるが、ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社が同じマイラングループとして共通の会社コードをマイラン製薬株式会社から承継して使用するものである。マイラン製薬株式会社より製造販売承認の承継を受けた品目限定で登録を行うファイザーからの了承も得て使用するものである。 *2024.4.9会社名変更(マイランEPD合同会社→ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社)

2016年3月16日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
KT	武田テバ薬品株式会社	・テバ製薬株式会社が、合併により承継した旧 興和テバ株式会社の会社コードを、グループ会社である武田テバ薬品株式会社が、当該承継品目についてのみ使用する。 ＊会社名変更(大正薬品工業株式会社→武田テバ薬品株式会社)
		
	テバファーマスーティカル株式会社 武田テバ薬品株式会社 テバ製薬株式会社	・テバ製薬株式会社、武田テバ薬品株式会社及びテバファーマスーティカル株式会社は、グループ会社であることから、共通の当該会社コードを使用する。 ＊会社名変更(大正薬品工業株式会社→武田テバ薬品株式会社)
TEVA		
Teva		
TV		
テバ		

2016年5月16日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Z P	ゼリア新薬工業株式会社	当該会社コード「ZP」は点対称のため180° 転回すると「dZ」となるため、実際の使用にあたっては、天地が明らかとなるように製品コード(数字)との組合せにより使用する。
ZP		

2016年5月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TS	田辺三菱製薬株式会社 田辺製薬販売株式会社	当該会社コードは、田辺三菱製薬株式会社の既登録コードであるが、同じグループ会社として、田辺三菱製薬株式会社の子承を得て共同使用するものである。

2016年5月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
JG	日本ジェネリック株式会社 長生堂製薬株式会社	当該会社コードは、日本ジェネリック株式会社の既登録コードであるが、同じグループ会社として、日本ジェネリック株式会社の了承を得て共同使用するものである。
		

2016年6月16日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
FT	アスペンジャパン株式会社	「FT」は株式会社伏見製薬所の登録会社コードであるが、アスペンジャパン株式会社が株式会社伏見製薬所より当該コードの使用許諾を得ていること、並びに、当該コード使用の製品が海外で製造販売され、国内のみ変更することができないことを考慮し、該当製品に限定し、当該会社コードを使用することとする。

2016年6月29日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
CIR	ゼリア新薬工業株式会社	当該会社コードを使用する製剤は既に海外で製造販売されている製剤であり、I(アイ)のフォントについても国内のみ変更することができないため、やむを得ず当該製剤に限定し使用することとする。

2016年8月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アッヴィ合同会社	当該会社コードは、アルファベット1文字ではあるが、既に海外で製造販売されている製品に用いられており、当該製品において国内のみ会社コードを変更することができないため、当該製品に限定してやむを得ず使用するものである。

2016年9月7日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	サノフィ株式会社	当該会社コードは、アルファベット1文字であるが、既に海外で製造販売されている製品に用いられており、当該製品において国内のみ会社コードを変更することができないためやむを得ず使用。また当該会社コードは既に日本臓器株式会社及び日本イーライリリー株式会社が各々登録済みの会社コードに似ているため、当該製品Z100及びZ300に限定し使用することで日本臓器株式会社及び日本イーライリリー株式会社の了承を得ている。

2016年9月13日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	武田薬品工業株式会社 武田テバ薬品株式会社	武田テバ薬品株式会社は、武田薬品工業株式会社の許諾を得て、今般、武田薬品工業株式会社より承継する品目に限定して当該会社コード(絵柄)を使用する。
		

2016年10月12日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	テバファーマスーティカル株式会社 武田テバ薬品株式会社 武田テバファーマ株式会社	・武田テバファーマ株式会社、武田テバ薬品株式会社及びテバファーマスーティカル株式会社は、グループ会社であることから、共通の当該会社コードを使用する。 *会社名変更(大正薬品工業株式会社→武田テバ薬品株式会社)、(テバ製薬株式会社→武田テバファーマ株式会社)
TEVA		
Teva		
TV		
テバ		

2016年10月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
GX	ノバルティスファーマ株式会社	ノバルティスファーマ株式会社は、グラクソ・スミスクライン株式会社及びアスペンジャパン株式会社の許諾を得て、グラクソ・スミスクライン株式会社より製品移管する品目に限定して当該会社コード(アルファベット)を使用する。
GS		

2016年12月15日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヤンセンファーマ株式会社	当該会社コードは日本ジェネリック株式会社及び長生堂製薬株式会社の既登録コードであるが、ヤンセンファーマ株式会社は、当該製品は海外製造であり国内のみ変更することは困難であるため、両社の使用許諾を得て、やむを得ず当該会社コード「JG」（刻印）及びその反対面に「8121」（刻印）に限定して使用する。

2016年12月15日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヤンセンファーマ株式会社	・当該会社コードは、あすか製薬株式会社の登録コードではあるが、当該製品は海外製造のため、国内のみ変更することができずやむなく当該会社コードを使用。 但し、あすか製薬株式会社から了承を得て、「AA250」及び「AA500」としてのみ使用する。 * 承継による会社変更(あすかActavis株式会社 → あすか製薬株式会社)

2017年2月13日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大塚製薬株式会社	当該会社コード「S」はアルファベット1文字であるが、海外より輸入する製品であり導入元が既に海外で使用していることから日本のみ会社コードを変更することができないため、当該会社コードを登録済みのサンノーバ株式会社、三和生薬株式会社、塩野義製薬株式会社及びシオノケミカル株式会社の使用許諾を得て、表面に「S」及び裏面に「10」の刻印の該当製品に限定してやむを得ず使用するものである。

2017年2月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ニプロファーマ株式会社	・当該会社コード「NH」は点対称のため180° 転回すると「HN」となるため、天地が明らかとなるよう「NH」の下に重ねて、次の数字に限定し付す。 NH NH NH NH NH NH 002、 003、 004、 012、 013、 014、

2017年3月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
MZ	三笠製薬株式会社	当該会社コード「MZ」は180度回転すると「ZW」に類似するため、実際の使用にあたっては、天地が明らかとなるように当該コードに下線を付して使用する。
MZ		

2017年7月6日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
meiji	Meファルマ株式会社	Meファルマ株式会社は、Meiji Seika ファルマ株式会社のグループ会社であり、Meiji Seika ファルマ株式会社の許諾を得て、当該会社コードを共通使用するものである。

2017年7月26日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
T T S	高田製薬株式会社 Meファルマ株式会社	Meファルマ株式会社は、高田製薬株式会社の許諾を得て、高田製薬株式会社より承継する品目に限定して当該会社コード「TTS」を使用する。

2017年8月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
KH	協和キリン株式会社 アスペンジャパン株式会社	アスペンジャパン株式会社は、協和キリン株式会社の許諾を得て、協和キリン株式会社から承継する品目に限定して当該会社コード「KH」を使用する。 *会社名変更(協和発酵キリン株式会社→協和キリン株式会社)

2017年8月22日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
IM	アスペンジャパン株式会社	当該会社コード「IM」は180度回転すると「WI」に類似するため、実際の使用にあたっては、天地が明らかとなるように当該コードに下線を付す、又は、数字等との組合せにより使用する。

2017年9月5日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
MS	Meiji Seika ファルマ株式会社 大蔵製薬株式会社	大蔵製薬株式会社は、Meiji Seika ファルマ株式会社のグループ会社であり、Meiji Seika ファルマ株式会社の許諾を得て、当該会社コードを共通使用するものである。

2017年9月19日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TS	田辺三菱製薬株式会社 ニプロESファーマ株式会社	ニプロESファーマ株式会社は、田辺三菱製薬株式会社からの承継に伴い使用許諾を得たうえで当該会社コードを共通使用するものである。 それらのうち、会社コード「TG」については、フォント違いの同一コードである「TG(白抜き)」をヤンセンファーマ株式会社が田辺三菱製薬株式会社から使用許諾を得て使用していることから、ニプロESファーマ株式会社はヤンセンファーマ株式会社からも「TG」について使用許諾を得て使用するものである。
TA		
TG		
TT		
Y		
		

2017年9月27日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アステラス製薬株式会社 LTLファーマ株式会社	LTLファーマ株式会社は、アステラス製薬株式会社からの承継に伴い使用許諾を得たうえで、承継品目に限り当該会社コードを使用するものである。
	アステラス製薬株式会社 LTLファーマ株式会社	

2017年10月20日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ユーシービージャパン株式会社	当該会社コード「U」はアルファベット1文字であるが、既に海外で製造販売されており国内のみ会社コードを変更することができないため、当該会社コードとフォント違いの会社コードを登録済みのファイザー株式会社の使用許諾を得て、当該製品に限定してやむを得ず使用するものである。また、当該会社コードは、180度回転すると「n」に類似するが、製品コードと組合せて「U25」及び「U50」として使用する。

2018年2月9日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
NVR	株式会社オーファンパシフィック	株式会社オーファンパシフィックは、ノバルティスファーマ株式会社からの承継に伴い使用許諾を得たうえで、当該承継品目に限り当該会社コードを使用するものである。

2018年2月26日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A	アミカス・セラピューティクス株式会社	当該会社コード「A」はアルファベット1文字であるが、海外で製造されており国内のみ別コードに変更することができないため、製品コードと組み合わせて「A1001」に限定し、当該会社コードとフォント違いの「A」を登録済みのサンド株式会社 (A1)、ニプロファーマ株式会社 (A1)、大塚製薬株式会社 (A5)、AEGERION PHARMACEUTICALS株式会社 (A733)、及びエーザイ株式会社 (A) から使用許諾を得てやむを得ず使用するものである。 *社名の表記を英語表記からカタカナ表記に変更 (2024.7.29)

2018年3月26日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
BM	太陽ファルマ株式会社	太陽ファルマ株式会社は、中外製薬株式会社からの承継に伴い使用許諾を得たうえで、当該承継品目に限り当該会社コードを使用するものである。
C		

2018年4月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサ ファーマ株式会社は下記の承継品目に限定して使用する。 (D609、D301、D302、D702、D601、D106、D721、D604、D125、D126、D127、D119、D114、D113、D116、D117、D315、D407、D502、D503、D504、D505)
SANKYO		アルフレッサ ファーマ株式会社は下記の承継品目に限定して使用する。 (SANKYO607、SANKYO609、SANKYO106、SANKYO107、SANKYO128、SANKYO129、SANKYO116、SANKYO117、SANKYO328、SANKYO125、SANKYO126、SANKYO271、SANKYO275、SANKYO276)

2019年1月23日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
PF	リョートーファイン株式会社	リョートーファイン株式会社は当該コードをタダラフィル錠10mg CI、及びタダラフィル錠20mg CIに限定して使用する。

2019年2月4日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
S	シオノギファーマ株式会社	シオノギファーマ株式会社は、塩野義製薬株式会社から承継のフルイトラン錠に限り当該コードを使用する。当該会社コードを登録済みのサンノーバ株式会社、三和生薬株式会社、塩野義製薬株式会社、シオノケミカル株式会社、及び大塚製薬株式会社の使用許諾を得ている。
SHIONOGI		
		シオノギファーマ株式会社は塩野義製薬株式会社のグループ会社であり、塩野義製薬株式会社の許諾を得て、当該会社コードを共通使用するものである。
		

2019年4月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
FF	共創未来ファーマ株式会社	共創未来ファーマ株式会社は承継品目に限定して使用する。

2019年4月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	中外製薬株式会社	「I」の識別性については、海外製造所で製造され世界共通コードのため日本向けのためのフォント変更は困難なためやむを得ず当該会社コードを使用。

2019年4月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A733	レコルダティ・レア・ディシーズ・ジャパン株式会社	海外で製造販売されている製品であり日本のみコードを変更することができないことから、該当製品についてのみ使用する。

2019年5月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	メルクバイオフーマ株式会社	デザイン化された「M」については、全世界共通デザインとしての使用のため変更が出来ない。また、アルファベット「M」での登録3社より使用許諾を得て使用するものである。

2019年7月23日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TT	武田テバフーマ株式会社	当該会社コードについては登録2社より使用許諾を得て使用するものである。なお、チウラジール錠の識別コード「TT252」との誤認識を防ぐためTTとの組み合わせとして「250～259」は使用しないこととする。

2019年7月23日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
BMS	アスペンジャパン株式会社	アスペンジャパン株式会社は ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の許諾を得て、ソタコール錠40mg及びソタコール80mgに限り、当該コード刻印品の有効期間(3年)を経過するまでの期限付きで当該識別コードを使用する(2021年12月予定)。

2019年9月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
NP	ニプロESファーマ株式会社	ニプロESファーマ株式会社はニプロファーマ 株式会社の許諾を得て、当該識別コードを使用するものである。
NP		

2019年10月11日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
KPh	あゆみ製薬株式会社	あゆみ製薬株式会社はファイザー株式会社の許諾を得て、アザルフィジンEN錠250mg及びアザルフィジンEN錠500mgに限り当該識別コードを使用する。

2019年11月8日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TO	トーアエイヨー株式会社	トーアエイヨー株式会社は、鳥居薬品株式会社より承継したユリノーム錠25mg、及びユリノーム錠50mgに限り、当該識別コード(それぞれTO-082 25、及びTO-082 50)を使用するものである。

2020年3月19日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Z	日本新薬株式会社	当該会社コードは、アルファベット1文字ではあるが、通常のフォントではなく、含量違いの2品目(ザルティア錠5mg、2.5mg)での使用である。 当該品目は、海外で製造されており変更することができないためやむを得ず当該会社コードを使用。 また「Z」は既に日本臓器株式会社とサノフィ株式会社より登録済みであるが、当該品目のみに限定して使用することで日本臓器株式会社とサノフィ株式会社の了解を得ている。
5Z		

2020年4月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
R	キッセイ薬品工業株式会社	キッセイ薬品工業株式会社は、株式会社龍角散 の許諾を得て、「R150」及び「R100」に限り、当該識別コードを使用するものである。

2020年6月9日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社は、大日本住友製薬株式会社の会社コード「P」と類似しないフォントとし、大日本住友製薬株式会社の許諾を得て「P116」に限り当該識別コードを使用するものである。

2020年6月19日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
ROCHE	アスペンジャパン株式会社	アスペンジャパン株式会社は、中外製薬株式会社の許諾を得て、「ROCHE 1」、「ROCHE 2」及び「ROCHE 5」に限り、当該識別コードを使用するものである。

2020年7月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
O M	アムジェン株式会社	当該会社コード「OM」は180度回転すると「WO」に類似するため、実際の使用にあたっては、天地が明らかとなるように当該コードに下線を付す、又は、数字等との組合せにより使用する。 *社名変更(アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社→アムジェン株式会社)

2020年7月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
BMD	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサ ファーマ株式会社は、株式会社 ビオメディクスより承継したラベプラゾールNa錠10mg「AFP」、及びラベプラゾールNa錠20mg「AFP」に限り、当該識別コード(それぞれBMD 19、及びBMD 20)を使用するものである。

2020年7月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
MS	Meファルマ株式会社	Meファルマ株式会社は、Meiji Seika ファルマ株式会社のグループ会社であり、Meiji Seika ファルマ株式会社の許諾を得て、当該会社コードを共通使用するものである。

2020年11月25日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
U	武田薬品工業株式会社	当該会社コード「U」はアルファベット1文字であるが、既に海外で製造販売されており国内のみ変更することができないため、当該会社コードとフォント違いの会社コードを登録済みのファイザー株式会社、及びユーシービージャパン株式会社の使用許諾を得て、製品コードと組み合わせて「U3」及び「U7」に限定してやむを得ず使用するものである。

2020年12月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Teikoku	帝國製薬株式会社	帝國製薬株式会社は、グループ会社の帝國漢方製薬株式会社の許諾を得て、当該会社コードを使用するものである。

2021年1月13日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、アステラス製薬株式会社及びLTLファーマ株式会社の許諾を得て、リピートル錠5mg及びリピートル錠10mgに限り、当該識別コードを使用するものである(使用期限 2025年7月31日)。

2021年6月11日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、アステラス製薬株式会社の許諾を得て、セレコックス錠100mg及び セレコックス錠200mgに限り、当該識別コードを使用するものである(使用期限 2025年7月31日)。

2021年6月11日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
ZNC	太陽ファルマ株式会社	太陽ファルマ株式会社は、アストラゼネカ株式会社の許諾を得て、インデラル錠10mg、テノーミン錠25及びテノーミン錠50に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年6月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	フェリング・ファーマ株式会社	当該コード「MX9」は180度回転すると「6XW」に類似する。当該コード使用の製品は海外で製造され、既に海外で販売されている世界共通のコードとなっており、日本向けのみを変更することが困難であることから、やむを得ず当該製品に限り、当該コードを使用するものである。

2021年6月22日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、ファイザー株式会社の許諾を得て、イフェクサーSRカプセル37.5mg及びイフェクサーSRカプセル75mgに限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年6月29日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、ファイザー株式会社の許諾を得て、下記の製品に限り、当該識別コードを使用するものである。 カデュエット配合錠1番、カデュエット配合錠2番、セララ錠25mg、セララ錠100mg、セララ錠50mg、バイアグラ錠25mg、バイアグラ錠50mg、リリカカプセル150mg、リリカカプセル25mg、リリカカプセル75mg、レバチオ錠20mg、レルパックス錠20mg

2021年6月29日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、ファイザー株式会社の許諾を得て、下記の製品に限り、当該識別コードを使用するものである。 カルデナリンOD錠0.5mg、カルデナリンOD錠1mg、カルデナリンOD錠2mg、カルデナリンOD錠4mg、カルデナリン錠0.5mg、カルデナリン錠1mg、カルデナリン錠2mg、カルデナリン錠4mg、セレコキシブ錠100mg「ファイザー」、セレコキシブ錠200mg「ファイザー」、リリカOD錠150mg、リリカOD錠25mg、リリカOD錠75mg

2021年6月29日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
UPJOHN	ヴィアトリス製薬株式会社	ヴィアトリス製薬株式会社は、ファイザー株式会社の許諾を得て、ソラナックス0.4mg錠、ソラナックス0.8mg錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年6月29日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
M T	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社は、松本製薬工業株式会社の許諾を得て、「1020」、「1040」との組合せに限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年7月21日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
KL	クリニジェン株式会社	クリニジェン株式会社は、サノフィ株式会社の許諾を得て、ポラキス錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年9月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
RU	クリニジェン株式会社	クリニジェン株式会社は、サノフィ株式会社の許諾を得て、リスモダンR錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年9月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
sa	クリニジェン株式会社	クリニジェン株式会社は、サノフィ株式会社の許諾を得て、パナルジン錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年9月17日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサ ファーマ株式会社は下記の承継品目に限定して使用する。 (SANKYO607、SANKYO609、SANKYO106、SANKYO107、SANKYO128、SANKYO129、SANKYO116、SANKYO117、SANKYO328、SANKYO125、SANKYO126、SANKYO271、SANKYO275、SANKYO276、 <u>SANKYO261、SANKYO262、SANKYO263、SANKYO131、SANKYO132</u>)

2021年10月20日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	クリニジェン株式会社	クリニジェン株式会社は、田辺三菱製薬株式会社の許諾を得て、ケルロング錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2021年11月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	太陽ファルマ株式会社	太陽ファルマ株式会社は、アストラゼネカ株式会社の許諾を得て、オメプラール錠10、オメプラール錠20、セロケン錠20mg及びセロケンL錠120mgに限り、当該識別コードを使用するものである。
		
		

2021年11月5日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ヤンセンファーマ株式会社	当該会社コード「Mn」は、180度回転すると「uW」に類似するため、実際の使用にあたっては、デザイン化したフォントとする、アンダーラインを引く、又は、数字等他の文字を併記する等々により、天地が識別できるよう工夫すること。

2021年12月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	株式会社トクホン	株式会社トクホンは大正製薬株式会社のグループ会社であり、大正製薬株式会社と共通の会社コードを使用するとともに、アストラゼネカ株式会社、武田テバファーマ株式会社、中外製薬株式会社、ヤンセンファーマ株式会社より許諾を得て、製品コードが重複しない場合に限り、当該コードを使用するものである。

2021年12月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	MSD株式会社 杏林製薬株式会社 オルガノン株式会社	杏林製薬及びオルガノンはMSDから使用許諾を得て、特定の製品について特定の期間使用するものである。 なお、MSD、杏林及びオルガノンの間において、MSDを主幹会社とする。 (注) MSDによると、米国親会社Merck Sharp & Dohme Corp. の同意を得てMSDが杏林及びオルガノンに許諾したとのこと。

2022年3月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	MSD株式会社 杏林製薬株式会社 オルガノン株式会社	杏林製薬及びオルガノンはMSDから使用許諾を得て、特定の製品について特定の期間使用するものである。 なお、MSD、杏林及びオルガノンの間において、MSDを主幹会社とする。 (注) MSDによると、米国親会社Merck Sharp & Dohme Corp. の同意を得てMSDが杏林及びオルガノンに許諾したとのこと。

2022年3月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	MSD株式会社 オルガノン株式会社	オルガノンはMSDから使用許諾を得て、特定の製品について特定の期間使用するものである。 なお、MSD及びオルガノンの間において、MSDを主幹会社とする。 (注) MSDによると、米国親会社Merck Sharp & Dohme Corp. の同意を得てMSDがオルガノンに許諾したとのこと。

2022年3月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	MSD株式会社 オルガノン株式会社	オルガノンはMSDから使用許諾を得て、特定の製品について特定の期間使用するものである。 なお、MSD及びオルガノンの間において、MSDを主幹会社とする。 (注) MSDによると、米国親会社 Merck Sharp & Dohme Corp. の同意を得てMSDがオルガノンに許諾したとのこと。

2022年3月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
L	日本イーライリリー株式会社	当該会社コード「L」はアルファベット1文字であるが、海外で製造販売されており国内のみ変更することができないため、当該会社コードと類似の会社コードを登録済みのライオン株式会社及びそーせい株式会社の使用許諾を得て、レイボー錠50mgおよびレイボー錠100mgに限り、当該識別コードを使用するものである。

2022年3月9日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Z	シオエ製薬株式会社	当該会社コードは、アルファベット1文字ではあるが、通常のフォントではなく、含量違いの2品目（タダラフィル錠2.5mg ZA「シオエ」、タダラフィル錠5mg ZA「シオエ」）での使用である。当該品目は日本新薬株式会社の会社コードが使用されているが使用許諾を得るとともに、表面に屋号及び数字を付すことにより日本新薬株式会社の製品と区別をつけている。また「Z」は既に日本臓器株式会社、サノフィ株式会社、日本イーライリリー株式会社より登録済みであるが、当該品目のみに限定して使用することで日本臓器株式会社、サノフィ株式会社、日本イーライリリー株式会社の了解を得ている。
5Z		

2022年3月9日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
DS	住友ファーマ株式会社 住友ファーマプロモ株式会社	住友ファーマプロモ株式会社は、住友ファーマ株式会社のグループ会社であり、住友ファーマ株式会社の許諾を得て、共通の当該会社コードを使用するものである。 *社名変更 (大日本住友製薬株式会社→住友ファーマ株式会社) (DSファーマプロモ株式会社→住友ファーマプロモ株式会社)

2022年4月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
SM	住友ファーマ株式会社	当該会社コード「SM」、「SMP」は、180度回転すると「WS」、「dWS」に類似するため、実際の使用にあたっては、デザイン化したフォントとする、アンダーラインを引く、又は、数字等他の文字を併記する等々により、天地が識別できるよう工夫すること。
SMP		

2022年4月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
SMPP	住友ファーマプロモ株式会社	当該会社コード「SMPP」は、180度回転すると「ddWS」に類似するため、実際の使用にあたっては、デザイン化したフォントとする、アンダーラインを引く、又は、数字等他の文字を併記する等々により、天地が識別できるよう工夫すること。

2022年4月4日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
VT	ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社	ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社は、グループ会社のヴィアトリス製薬株式会社の許諾を得て、共通の当該会社コードを使用するものである。
VLE		
VTRS		
		
VIATRIS		

2022年7月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
NK	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社は、日本化薬株式会社の許諾を得て、ノービア錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2022年7月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
NY	富士製薬工業株式会社	富士製薬工業株式会社は、武田薬品工業株式会社の許諾を得て、フォリアミン錠に限り、当該識別コードを使用するものである。

2022年10月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	帝人ファーマ株式会社	帝人ファーマ株式会社は、武田薬品工業株式会社及び武田テバ薬品株式会社の許諾を得て、イニシンク配合錠、リオベル配合錠、ザファテック錠に限り、当該コードを使用するものである。

2022年12月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	帝人ファーマ株式会社	帝人ファーマ株式会社は、武田薬品工業株式会社及び武田テバ薬品株式会社の許諾を得て、イニシンク配合錠、ネシーナ錠、ザファテック錠に限り、当該コードを使用するものである。

2022年12月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	帝人ファーマ株式会社	帝人ファーマ株式会社は、武田薬品工業株式会社の許諾を得て、リオベル配合錠に限り、当該コードを使用するものである。

2022年12月14日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	バイエルライフサイエンス株式会社	バイエルライフサイエンス株式会社は、同社とバイエル薬品株式会社の親会社であるバイエルホールディング株式会社の許諾を得て、共通の当該会社コードを使用するものである。

2023年2月16日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	株式会社三和化学研究所	株式会社三和化学研究所は、ヤンセンファーマ株式会社の許諾を得て、「PAL20」に限り、当該識別コードを使用するものである。

2023年3月1日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ゼリア新薬工業株式会社	ゼリア新薬工業株式会社は、アステラス製薬株式会社及びヴィアトリス製薬株式会社の許諾を得て、ダフクリア錠に限り、当該識別コードを使用するものである(使用期限2026年3月31日)。

2023年3月7日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサファーマ株式会社は、塩野義製薬株式会社、シオノギファーマ株式会社、シオノケミカル株式会社、三和生薬株式会社、及び大塚製薬株式会社から許諾を得て、サンノーバ株式会社からの承継品目に限り、当該識別コードを使用するものである。

2023年3月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサ ファーマ株式会社は、エーザイ株式会社の許諾を得て、当該コードを使用しているサンノーバ株式会社から承継する以下のコードの品目に限り、当該コードを使用するものである。 (E301、E302、E112、E117、E118、EISAI NE100、EISAI SR005、EISAI EISAI)
		

2023年3月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	アルフレッサ ファーマ株式会社	アルフレッサ ファーマ株式会社は、エルメッド株式会社の許諾を得て、当該コードを使用しているサンノーバ株式会社から承継する以下のコードの品目に限り、当該コードを使用するものである。 (EE36、EE04、EE28、EE30、EE09、EE31、EE53、EE17、EE216、EE217、EE215、EE21v、EE22、EE23、EE01、EE26、EE29、EE06、EE24、EE25、EE13、EE204)

2023年3月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ラインファーマ株式会社	ラインファーマ株式会社は、摩耶堂製薬株式会社の許諾を得て、メフィーゴパックに限り、当該コードを使用するものである。

2023年5月24日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	あすか製薬株式会社	当該コード「D」はアルファベット1文字であるが、既に海外で製造販売されていること、及び径の小さい錠剤のため技術的に1文字にせざるを得ないことから、識別コード「D101」の品目に限りやむを得ず使用するものである。

2023年6月5日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	グラクソ・スミスクライン株式会社	当該コード「M」はアルファベット1文字であるが、既に海外での製造及び使用が予定されており、国内のみ変更は困難な状況であることから、ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社、マイラン製薬株式会社、及びファイザー株式会社から使用許諾を得て、当該コードを使用する100mg、150mg、及び200mgの3含量の製剤に限りやむを得ず使用するものである。 *2024.4.9会社名変更(マイランEPD合同会社→ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社)

2023年6月27日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社は、ゼリア新薬株式会社の許諾を得て、当該製品に限り、当該コードを使用するものである。 また、当該コード「NZ」は、180度回転すると「ZN」に類似するため実際の使用にあたっては天地の識別が必要であるが、既に海外で製造販売されおり国内のみ変更は困難な状況であることから、当該製品のPTPシートのポケットごと(1錠ごと)に製品名を記載し、原則PTPの状態で交付することにより当該コードと製品名を紐付けし、当該製品に限定して使用する。

2023年8月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ファイザー株式会社	当該コードは1つの絵柄であるが、「  」部分について既登録のアッヴィ合同会社及びヴィアトリス・ヘルスケア合同会社から使用許諾を得て、また、「NK」部分について既登録のアッヴィ合同会社及び日本化薬株式会社から使用許諾を得て、パキロビッドパックのリトナビル錠に限り使用するものである。 * 2024.4.9会社名変更(マイランEPD合同会社→ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社)

2023年10月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	ファイザー株式会社	当該コードは、アッヴィ合同会社及び日本化薬株式会社から既登録であるが、両社から使用許諾を得て、パキロビッドパックのリトナビル錠に限り使用するものである。

2023年10月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	武田薬品工業株式会社	武田薬品工業株式会社は、東洋製薬化成株式会社の許諾を得て、「HM013」に限り当該コードを使用するものである。また、「HM」は180度回転すると「WH」に類似するため、実際の使用にあたっては製品コードと組み合わせて「HM013」とし、天地が識別できるようにして使用する。

2023年10月26日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	武田薬品工業株式会社	武田薬品工業株式会社は、アルフレッサファーマ、塩野義製薬、シオノギファーマ、三和生薬、シオノケミカル、大塚製薬の許諾を得て、塩野義製薬から承継するビバンセカプセルに限り当該コードを使用するものである。

2023年11月30日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	太陽ファルマ株式会社	太陽ファルマ株式会社は、ヤンセンファーマ株式会社の許諾を得て、レミニール錠及びレミニールOD錠に限り、当該コードを使用するものである。
		

2024年2月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
YA	高田製薬株式会社	高田製薬株式会社は、株式会社ヤクルト本社の許諾を得て、YA821、YA822、YA828、YA829、YA928に限り、当該コードを使用するものである。

2024年3月12日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
SHP	武田薬品工業株式会社	当該コード「SHP」は、180度回転すると「dHS」に類似するため、実際の使用にあたっては、デザイン化したフォントを使用し、天地が識別できるように工夫する。

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
MKC	チェプラファーム株式会社	チェプラファーム株式会社は、田辺三菱製薬会社及びクリニジェン株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。
CLN		チェプラファーム株式会社は、クリニジェン株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。
KL		チェプラファーム株式会社は、サノフィ株式会社及びクリニジェン株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。
sa		

2024年6月6日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
	日医工株式会社	日医工株式会社は、アステラス製薬株式会社及びLTLファーマ株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。

2024年7月16日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
M K C	富士製薬工業株式会社	富士製薬工業株式会社は、田辺三菱製薬株式会社、クリニジェン株式会社及びチェプラファーム株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。

2024年7月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
TA	富士製薬工業株式会社	富士製薬工業株式会社は、田辺三菱製薬株式会社及びニプロESファーマ株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。

2024年7月31日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
X	日本化薬株式会社	当該コード「X」はアルファベット1文字であるが、海外からの輸入製剤であり、変更は困難な状況であることから、製品コードと組み合わせて「4X」及び「5X」に限定してやむを得ず使用するものである。

2024年9月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
RU	チェプラファーム株式会社	チェプラファーム株式会社は、サノフィ株式会社及びクリニジェン株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。
RURH		チェプラファーム株式会社は、クリニジェン株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。
RURY		

2024年9月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
AM	サンド株式会社	当該コードは既に共和薬品工業株式会社が登録済みである会社コードに酷似しているが、海外で製造されているため、国内のみ変更することができないことから、サンド株式会社は、共和薬品工業株式会社の許諾を得て、該当品目に限り、当該コードを使用するものである。

2024年9月18日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
A	IPSEN株式会社	当該会社コード「A」はアルファベット1文字であるが、海外で製造されており国内のみ別コードに変更することができないため、製品コードと組み合わせて「A200」、「A400」、「A600」及び「A1200」に限定し、当該会社コード「A」を登録済みのサンド株式会社(A1)、ニプロファーマ株式会社(A1)、エーザイ株式会社(A)、アミカス・セラピューディクス株式会社(A)、大塚製薬株式会社(A5)及びレコルダティ・レア・ディシーズ・ジャパン株式会社(A733)から使用許諾を得てやむを得ず使用するものである。

2024年10月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
LILLY	チエプラファーム株式会社	チエプラファーム株式会社は、日本イーライリリー株式会社の許諾を得て、承継品目に限り、当該コードを使用するものである。

2024年10月3日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
Z	チエプラファーム株式会社	当該コードはアルファベット1文字ではあるが、海外製造されている製品であり、日本のみ変更することは困難であるため、承継した当該製品(ジプレキサザイデイス錠2.5mg)に限定して使用することとする。 また、チエプラファーム株式会社は、既に「Z」を登録している日本イーライリリー株式会社、日本臓器株式会社、日本新薬株式会社、シオエ株式会社及びサノフィ株式会社の許諾を得て、当該品目に限り使用するものである。

2024年10月3日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
h	ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社 ファイザー株式会社	ファイザー株式会社は、マイラン製薬株式会社より製造販売承認の承継を受けた品目のみに、両社合意のもと、当該ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社の会社コードを使用する。

2024年10月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
M	ヴィアトリス製薬合同会社 ファイザー株式会社	ファイザー株式会社は、マイラン製薬株式会社より製造販売承認の承継を受けた品目のみに、両社合意のもと、当該ヴィアトリス製薬合同会社の会社コードを使用する。

2024年10月28日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
P	サノフィ株式会社	当該会社コード「P」はアルファベット1文字であるが、海外で製造されており国内のみ別コードに変更することができないため、サノフィ株式会社は当該製品に限り「P400」に使用し、当該会社コード「P」を登録済みの住友ファーマ株式会社の会社コードと類似しないことを条件に、住友ファーマ株式会社と大鵬薬品工業株式会社から使用許諾を得てやむを得ず使用するものである。

2024年12月27日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
T	チェプラファーム株式会社	当該会社コードはアルファベット1文字であるが、海外で製造されており国内のみ別コードに変更することができないため、中外製薬株式会社より承継した当該製品(タルセバ錠25mg、同錠100mg、同錠150mg)に限り「T25」、「T100」、「T150」として使用することとする。また、既に「T」を登録している中外製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社、大正製薬株式会社、武田テバファーマ株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、株式会社トクホンの許諾を得ている。

2025年2月12日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
H	海和製薬株式会社	当該コードはアルファベット1文字であるが、海外で製造されており、変更は困難な状況であることから、製品コードと組み合わせて「H021」に限定してやむを得ず使用するものである。
H		当該コードはアルファベット1文字であるが、海外で製造されており、変更は困難な状況であることから、製品コードと組み合わせて「H031」、「H032」に限定してやむを得ず使用するものである。

2025年4月2日

登録条件

会社コード	該当会社	条件内容
H	海和製薬株式会社	当該コードはアルファベット1文字であるが、海外で製造されており、変更は困難な状況であることから、当該製品の成人用錠剤には製品コードと組み合わせて「H021」、小児用錠剤には錠剤が小さいため表面に「H」と裏面に「1」又は「5」と組み合わせ、これらに限定してやむを得ず使用するものである。 *2025.4.2の登録条件より内容を追加

2025年4月17日